

関連イベント

【連続レクチャー】

「“レトロ・モダン 神戸”を語る」(全3回)

●第1回 5月2日(日)

「戦前のアマチュア映像作家の仕事を振り返る」

講師:森下 明彦 氏(映像研究家)

●第2回 5月9日(日)

「変貌する都市風景1930's~50's—昭和期神戸の光と影」

講師:梅宮 弘光 氏(建築史家・神戸大学大学院准教授)

●第3回 5月23日(日)

「懐かしの絵葉書〜モダン神戸の原像」

講師:石戸 信也 氏(絵葉書研究家)

いずれの回も開始時刻は14:00~(約90分)

会場:レクチャールーム(定員100名)

参加無料(ただし展覧会チケットの半券が必要です。)

【学芸員による解説会】

●4月24日(土)、「美術館の日」開催日、 5月8日(土)、5月22日(土)

いずれも開始時刻は17:00~(約30分)

会場:レクチャールーム(定員100名)

参加無料

【ミュージアム・ボランティアによる解説会】

●会期中の毎週日曜日 11:00~(約15分)

会場:レクチャールーム(定員100名)

参加無料

【こどものイベント】(詳しくは最終ページをご覧ください)

●5月15日(土) 10:30~15:30

「写真の秘密にせまろう」

お問い合わせ:078-262-0908(こどものイベント係まで)



Nakayama Iwata
Retrospective

私は
美しいものが
好きだ。

写真家 中山岩太
レトロ・モダン
神戸

《長い髪の女》1933年

兵庫県ゆかりの写真家、中山岩太(1895-1949)は、1920年代のニューヨークとパリで実際に写真撮影を生業とし、また当地の美術運動にじかに接してきました。その後帰国し、神戸と芦屋でさまざまな作品を世に送り出し、日本を代表する写真家となりました。本展ではそうした中山の業績を、モダンプリントとヴィンテージプリントの両方を展示する第1部と、戦前の神戸をさまざまに紹介する第2部とで振り返ります。

2010年

2010.4.17(土)ー5.30(日)



《神戸風景(トンプソン商会)》1939年頃



《緑の服の女》1930年 ボンビドーセンター蔵

c. 2010 Tamara Art Heritage Licensed by MMI

photo Collection Centre Pompidou, Dist. RMN / Droits réservés / distributed by DNPartcom / ADAGP & SPDA

美しき挑発

本能に生きた伝説の画家

レンピッカ展

2010 5/18(土)~7/25(日)

写真家 中山岩太「私は美しいものが好きだ。」

一般1,200(1,000)円・大学生900(700)円・高校生600(500)円・65歳以上600円・中学生以下無料
()内は前売りおよび20名様以上の団体料金※65歳以上は前売りはございません

美しき挑発 レンピッカ展

一般1,300(1,100)円・大学生900(700)円・高校生650(500)円・65歳以上650円・中学生以下無料
()内は前売りおよび20名様以上の団体料金※高校生・65歳以上は前売りはございません

イベント&情報

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

ミュージアムコンサート

美術館の調べ

●4月3日(土)

泉麻衣子ピアノリサイタル

＜演奏曲目＞ ブ람ス「8つのピアノ小品」「ラプソディー」ほか

＜出演者からのひと言＞ 情感豊かなブラ

ムスの作品を中心にお届けさせていただきます。楽しんでいただければ幸いです。(京都市立芸大大学院在籍中。第10回日本演奏家コンクール第3位ほか受賞多数)

エントランスホールにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●4月10日(土)



長谷川真弓ソプラノ名曲コンサート
～歌うは愛する業なり～

＜演奏曲目＞ モーツァルト「すみれ」／成田為三「浜辺の歌」ほか

＜出演者からのひと言＞ 詩情豊かなピアノ伴奏にのせて、春らしい名曲を澄명한優しい歌声でお贈りします(愛知県立芸大卒。フリーのソプラノ歌手として活躍中)◎林原契保(ピアノ。京都市立芸大、ポーランド国立カトヴィツェ音大卒)

エントランスホールにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●4月17日(土)

ヴァイオリン&ピアノ デュオコンサート

＜演奏曲目＞ ビーバー「描写のソナタ」／ストラヴィンスキー「イタリア組曲」ほか

＜出演者からのひと言＞ バロック、古典、近現代と、時代に沿った音楽の流れをお楽しみください。◎谷本華子(ヴァイオリン。国内外のコンクール受賞を経て、バロックから現代までソロ、室内楽を中心に活動中)◎奈良田朋子(ピアノ。京都市立芸大を首席で卒業後、フランスに約7年留学。数々の国際コンクールに入賞)

ホワイエにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●4月24日(土)

＜室内合奏団THE STRINGSレクチャーコンサート＞
～弦楽五重奏におけるコントラバスの存在感～



＜演奏曲目＞ ビゼー「カルメン」よりプレリュード／ヴィヴァルディ「四季」"春"

より第1楽章 ほか

＜出演者からのひと言＞ 当楽団の目指す啓蒙となるコンサート。有意義な時間になることと思います。有名な楽曲を通じ展開していきます。お楽しみに。(06年結成。柳田耕治氏を音楽監督に迎え翌年デビュー。08年にNPO法人化。音程と和声を重んじた均衡ある調和を作り出すそのアンサンブルは、バロック音楽を中心に古典・現代音楽・映画音楽と幅広い)◎上川忠昭、安田華香(ヴァイオリン)◎中川菜月(ヴィオラ)◎森左介(チェロ)◎三井脩平(コントラバス)

アトリエにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●5月1日(土)

町田百々子&林 香世ジョイントコンサート



＜演奏曲目＞ プッチーニ「ラ・ボエーム」より「告別の歌」／ロッシニ「セヴィリアの理髪師」より「今の歌声は」ほか

＜出演者からのひと言＞ 神戸をこよなく愛する2人が、オペラアリアや宮澤賢治の詩による二重唱を初夏の風に乘せてお届けします。◎町田百々子(ソプラノ。京都市立芸大卒。05年奏楽堂日本歌曲コンクール入選)◎林香世(ソプラノ。京都市立芸大大学院修了。第27回イタリア声楽コンクール入選)◎佐藤裕美子(ピアノ)

エントランスホールにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●5月8日(土)

岡本暁子ピアノリサイタル～
各作曲家の傑作によるパッハからヒナステラまで～

＜演奏曲目＞ パッハ「平均律クラヴィーア曲集第1巻」より前奏曲とフーガ／ベートーヴェン「ピアノソナタ「熱情」」ほか

＜出演者からのひと言＞ 美しいパッハの作品、ベートーヴェンの大傑作、印象派の絵画のようなドビュッシー、情熱的なヒナステラを演奏します。(桐朋学園大卒。オーストリア国立モーツァルトテウム音大大学院修了。パドヴァ国際コンクール第1位)

エントランスホールにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●5月15日(土)

田中裕絵(フルート)&中村友美(ピアノ)ジョイントコンサート



＜演奏曲目＞ ベーム「エレジー」／ラフマニノフ「楽興の時 作品16」より ほか

＜出演者からのひと言＞ 新緑の季節にふさわしいフレッシュなコンサートを楽しんでいただければ幸いです。◎田中裕絵(フルート。神戸女学院大大学院修了。ソロをはじめ多数の演奏会に出演)◎中村友美(ピアノ。神戸女学院大卒。現在はソロ、室内楽や伴奏等で活動中)

エントランスホールにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●5月22日(土)

水越美鈴リコーダーリサイタル
～バロック音楽への誘い～

＜演奏曲目＞ ヘンデル「リコーダーソナタ 八長調」／テレマン「リコーダーソナティーナ 八短調」ほか

＜出演者からのひと言＞ リコーダーの素朴な美しい音色で心安らぐ音楽をお届けするとともに、バロック時代へと誘います。ぜひお楽しみください。◎水越美鈴(大阪音大卒。現在、関西を中心にソロ活動、教授活動を展開中)◎高本一郎(リコーダー。相愛大卒。フランス国立ストラスブル音楽院にて研鑽を積む)

エントランスホールにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●5月29日(土)

＜伽羅のしらべ・レクチャーコンサート＞

～能管と琵琶による音の宴～



＜演奏曲目＞ 「白菊幻想」森の息吹を夢見て」ほか

＜出演者からのひと言＞ 能管と琵琶が響きに宿す物悲しさと激しさを、器楽曲と琵琶語りでたっぴりとお聴き下さい。(「伽羅」は名香・キャラの香を聞くごとく、響きを聴いてもらえるように、と願って名づけた2人のユニット名)◎野中久美子(能管。古典曲の演奏に加え、和洋の楽器や民族楽器、朗読や舞とも創作・共演を行う)◎川村旭芳(筑前琵琶。伝統的な語り芸を継承しつつ、他分野との共演にも力を注ぐ)

アトリエにて 14:00～ 無料

舞台芸術

マジックショー

●4月25日(日)

Mr.Keiによるマジックショー

＜演しもの＞ ロープマジック、

風船マジック、カードマジックなど

＜出演者からのひと言＞ 観客参加型のマジックは大好評。Mr.Keiがマジックの世界へと誘います。マジックの不思議さと楽しさをぜひ体験してください。(マジシャンの叔父を持ち、クローズアップ・マジックからサロン・ステージマジック、さらにはイリュージョンまで幅広く演じる。脱出王の異名を持つハリー・フーディーニの曾孫弟子。ホテルや豪華客船クルーズでのショー出演も多数)

エントランスホールにて 1回目12:30～／2回目14:30～の2回公演
無料

シネマサロン

＜KEN-VI名画サロン＞



「ココ・シャネル」

●4月9日(金)・10日(土)

1954年、パリ。70歳のココ・シャネルの15年ぶりのコレクションは酷評され、失敗に終わった。ココは自分の生涯を振り返る。12歳にして母を亡くし、姉とともに孤児院で育ったあと、お針子として働き始める。そこで上流社会のエチエンスと知り合い、新しいファッションに目覚めていく。やがてパリ郊外に帽子の店を出し、ファッション界での成功への階段を上り始める…。(仏・伊・米映画138分)

＜監督＞ クリスチャン・デュゲイ

＜出演＞ シャーリー・マクレーンほか

ミュージアムホールにて
両日とも1回目10:30～／2回目13:30～の2回公演
1人1,000円

＜県史シネマクラシック＞

「心の旅路 Random Harvest」

●5月21日(金)

第一次大戦で記憶喪失

になった男が美しい踊り子と愛し合い結婚するが、記憶が戻ったとたん彼女が存在を忘れ、故郷に帰って実業家として成功する。彼女は夫の行方を突き止めてその秘書となり、献身的な愛で思い出を甦らせようとするが…。(アメリカ映画127分)

＜原作・監督＞ マーヴィン・ルロイ

＜制作＞ ロナルド・コールマン、グリア・ガースンほか

ミュージアムホールにて
1回目10:30～／2回目14:00～の2回公演
1人800円

Exhibitions 展覧会

次回特別展

美しき挑発 レンピッカ展 一本能に生きた伝説の画家 5月18日(火)～7月25日(日)

ポーランド出身の女性画家タマラ・ド・レンピッカ(1898-1980)は、1920年代のパリで活動を始めました。それは、第一次大戦の勝利で活気に満ち、新しいデザイン様式<アール・デコ>が生まれた華やかな時代でした。レンピッカは、モード雑誌から抜け出したかのようなモダンな肖像画で人気を博し、並外れた美貌でも人々を魅了しました。本展は、日本初公開の作品約30点を含む約90点の作品と当時の貴重な資料でレンピッカの魅力に迫ります。
※本展はギャラリー棟で開催します。本展では夜間開館はいたしません。



《ピンクの服を着たキゼット》1926年頃/油彩・キャンバス/ナント美術館蔵
©2010 Tamara Art Heritage Licensed by MML
Photo RMN / Gérard Blot / distributed by DNPartcom
ADAGP & SPDA

麗子登場!一名画100年・美の競演 神奈川県立近代美術館×兵庫県立美術館 6月15日(火)～7月19日(月・祝)

岸田劉生《童女図(麗子立像)》のモデルは劉生の愛娘、麗子です。当時9歳の麗子を描いたこの作品が完成した時、画家は「これは余の肖像画の中で最もすぐれたものであらう」と日記に記しました。今展覧会では、この必見の作品をはじめとして神奈川県立近代美術館から代表作品55点が一気来神、兵庫県立美術館の作品と競演します。東と西の二つのコレクションが融合して、近代日本美術の100年を強力にお伝えします。ぜひご来場ください。



岸田劉生《童女図(麗子立像)》1923年 神奈川県立近代美術館

コレクション展

2010年度コレクション展Ⅰ 特集展示 絵画の5つの部屋 3月27日(土)～7月4日(日)

今回は、「山村コレクション」を中心にした現代絵画を特集展示します。現代絵画は、内容や手法、素材などでも幅があります。そこで、観客のみなさまが鑑賞する上でヒントになるような章を設け、5章で全体を構成します。
その章のひとつで紹介するのが、白髪一雄(1924-2008)の「フット・ペインティング(足で描いた絵画)」です。質量ともに充実した当館の白髪作品の中から1950-60年代の大作10点を一堂に並べます。



白髪一雄《黄帝》1983年・山村コレクション

関連イベント

【学芸員によるギャラリートーク】

●4月17日(土)、6月12日(土)

いずれも15:00～16:00(約1時間)

エントランスホールに集合 要観覧券

【学芸員によるレクチャー「現代絵画の見所」】

●5月30日(日) 15:30～16:30

レクチャールーム 聴講無料

【こどものイベント「アートであそぼ!」】

●4月24日(土) 11:00～14:00

エントランスホールにて随時 参加無料

お問合せ TEL 078-262-0908 [こどものイベント係]

【ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー】

●会期中の金・土・日曜日

いずれも13:00～(約45分) エントランスホールに集合

1階、2階、屋外に分けて、コレクション展の見どころをご案内します。

1階常設展示室、2階常設展示室、屋外のいずれかで実施
参加無料、ただし1階、2階の場合は観覧券が必要

コレクション展観覧料

一般500(400)(300)円・大学生400(320)(240)円・

高校生・65歳以上250(200)(150)円・中学生以下無料

()内は20名様以上の団体料金

()内はコレクション展と特別展両方をご覧になる場合のセット割引料金

その他のイベント

兵庫県文化賞受賞記念 横山煌平書作展 —清冽な書線に想いをこめて—

●4月2日(金)～4月7日(水) ※4月5日(月)休館
ギャラリーにて 10:00～18:00(入場は17:30まで)
ただし、4月1日は13:00～18:00まで、4月7日は10:00～16:00まで
入場料 無料
主催:日本書学研究会 一先会

佐々木宏子 <青のあいだ>展

●4月20日(火)～5月2日(日) ※4月26日(月)休館
ギャラリーにて 10:00～18:00(入場は17:30まで)
ただし、4月20日は14:00～18:00まで、5月2日は10:00～14:00まで
4月23日、24日、30日、5月1日は10:00～20:00まで
入場料 無料
主催:佐々木宏子展実行委員会

リズムの森 クラシックコンサート April Concert 四人の音楽家による珠玉の音楽空間

●4月25日(日)
アトリエ1にて 14:00～(開場は13:30)
入場料 2,500円
主催:NPO法人リズムの森
チケット・お問い合わせ:090-6207-0602(和同)

芸術系大学・短期大学・専門学校の進学相談会 (作品展示、作品指導、体験実習、進学相談等)、 高校生の絵画作品展示会並びに芸術鑑賞会

●5月8日(土)
ギャラリーにて 13:00～16:00
対象者:芸術系大学・短期大学・専門学校希望の高校生や保護者、美術教師等
主催:進路情報センター 昭栄広報
お問い合わせ:06-6223-1371(担当:津田)

友の会

アートとともっと友だち! 平成22年度 兵庫県立美術館「芸術の館友の会」 会員募集します!

会員期間 平成22年4月1日(木)～23年3月31日(木)

「芸術の館友の会」は、美術を愛し、美術館の活動をサポートすることを目的としています。ご入会いただくと、会員証で特別展をご覧いただけたり(会員種別により鑑賞回数異なります)、コレクション展を何度でもご覧いただけます。また、館内のショップやレストラン等での割引や、隔月で会報誌や美術館の情報をお届けするなど嬉しい会員特典があります。そのほか、美術ファンに向けた楽しい行事や特典をご用意しています。この機会に是非ご入会ください。

※詳しくは、友の会事務局までお問い合わせください。



2月 山本六三展関連イベント 座談会「山本六三 人と作品」

「美術館の日」

4月24日(土)、25日(日)

平成14年4月、HAT神戸に美術館が開館したのを記念して「美術館の日」として4月に多彩なイベントをおこなっています。

キーワードバズル(24,25日)
美術館をすみからすみまで探検し、隠された文字を探そう!
全部の文字が揃うとステキなグッズをプレゼント!
(1名様1回限り)

美術館七不思議ツアー(24,25日)

ミュージアムボランティアが、普段は気付かない美術館の「七不思議」をご案内します。



ネットミュージアム兵庫文学館検定(24,25日)

ネットミュージアム兵庫文学館にちなんだ「兵庫文学館検定」に挑戦してみよう!

おとなも子ども大好き えほんコーナー(24,25日)
当館所蔵作家の元永定正氏など、アーティストがつくった絵本をたくさん集めています。

必見!「いにしへの兵庫の風景」

明治時代の明石や舞子の海岸の写真や、江戸時代に描かれた神戸の名所図絵を、ガラスケースに入れて期間限定で展示します。

「パリ・ルーヴル美術館の秘密」上映会(約85分)

24日(土) 11:00～
25日(日) 11:30～
世界最大の美術館・ルーヴルの内側を初めて撮影したドキュメンタリー映画を無料上映します。



友の会へようこそ(24,25日)
友の会の活動を紹介。会員の方には素敵なグッズをプレゼント!

アートであそぼ!(24日)
(詳しくは最終ページをご覧ください)

コレクション展ガイドツアー(24,25日 13:00～常設展示室)

美術館の調べ(24日 14:00～)
(詳しくはイベント&情報欄をご覧ください)

マジックショー(25日 12:30～、14:30～)
(詳しくはイベント&情報欄をご覧ください)

リズムの森・有料コンサート
(詳しくはその他のイベント欄をご覧ください)

学芸員による特別展解説会(24日 17:00～レクチャールーム)

ミュージアム・ボランティアによる特別展解説会(25日 11:00～レクチャールーム)

2010年世界保健デー 関連イベント「インフィオラータ」開催(24,25日)
美術館南側屋外にて

April

4

2 金	●コレクション展ガイドツアー 13:00～ 兵庫県文化賞受賞記念 横山煌平書作展 開始	夜間開館 ☆	兵庫県文化賞受賞記念 横山煌平書作展
3 土	●コレクション展ガイドツアー 13:00～ ●泉麻衣子ピアノリサイタル 14:00～ ●学芸員による解説会 16:00～	夜間開館 ☆	
4 日	●ミュージアム・ボランティアによる展示解説会 11:00～ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～		
5 月		休館日	
6 月			
7 水	兵庫県文化賞受賞記念 横山煌平書作展 終了		
8 木			
9 金	●名画サロン「ココ・シャネル」 10:30～、13:30～ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～		
10 土	●名画サロン「ココ・シャネル」 10:30～、13:30～ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～ ●長谷川真弓ソプラノ名曲コンサート 14:00～		
11 日	●コレクション展ガイドツアー 13:00～		
12 月		休館日	
13 月			
16 金	●コレクション展ガイドツアー 13:00～		
17 土	●コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆ ●ヴァイオリン&ピアノデュオコンサート 14:00～ ●学芸員によるギャラリートーク 15:00～	夜間開館 ☆	
18 日	●ミュージアム・ボランティアによる展示解説会 11:00～ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～		
19 月		休館日	
20 火	佐々木宏子 <青のあいだ>展 開始		佐々木宏子 <青のあいだ>展
23 金	●コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆ ●こどものイベント「アートであそぼ!」 11:00～ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆ ●室内合奏団 THE STRINGS レクチャーコンサート 14:00～ ●学芸員による解説会 17:00～	夜間開館 ☆	
24 土	●ミュージアム・ボランティアによる展示解説会 11:00～ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～ ●リズムの森 クラシックコンサート 14:00～ ●マジックショー 12:30～、14:30～		
25 日			
26 月		休館日	
27 火			
30 金	●コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆	夜間開館 ☆	

没後10年
小倉遊亀展
コレクション展Ⅰ
特集展示
絵画の5つの部屋
中山岩太「私は美しいものが好きだ。」
写真家

4月は美術館が誕生した月。
24・25日の「美術館の日」イベントを楽しんで!

May

5

1 土	●コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆ ●町田百々子&林香世ジョイントコンサート 14:00～	夜間開館 ☆	佐々木宏子 <青のあいだ>展
2 日	●ミュージアム・ボランティアによる展示解説会 11:00～ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～ ●特別展連続レクチャー 14:00～ 佐々木宏子 <青のあいだ>展 終了		
3 月			
6 木		休館日	
7 金	●コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～ ●岡本暁子ピアノリサイタル 14:00～ ●学芸員による解説会 17:00～ 芸術系大学・短期大学・専門学校の進学相談会、 高校生の絵画作品展示会並びに芸術鑑賞会 13:00～	夜間開館 ☆	
8 土	●ミュージアム・ボランティアによる展示解説会 11:00～ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～ ●特別展連続レクチャー 14:00～		
9 日			
10 月		休館日	
11 月			
14 金	●コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆ ●こどものイベント「写真の秘密にせまろう」 10:30～ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆ ●田中裕絵&中村友美ジョイントコンサート 14:00～	夜間開館 ☆	
15 土	●ミュージアム・ボランティアによる展示解説会 11:00～ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～		
16 日			
17 月		休館日	
18 火			
19 水			
21 金	●県美シマクラシック「心の旅路 Random Harvest」 10:30～、14:00～ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～ ●水越美鈴リコーダーリサイタル 14:00～ ●学芸員による解説会 17:00～	夜間開館 ☆	
22 土	●ミュージアム・ボランティアによる展示解説会 11:00～ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～ ●特別展連続レクチャー 14:00～	夜間開館 ☆	
23 日			
24 月		休館日	
25 火			
28 金	●コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～ 夜間開館 ☆ ●伽羅のしらべ・レクチャーコンサート 14:00～	夜間開館 ☆	
29 土	●ミュージアム・ボランティアによる展示解説会 11:00～ ●コレクション展ガイドツアー 13:00～ ●学芸員によるレクチャー 15:30～		
30 日			
31 月		休館日	
1 月			
4 金	●コレクション展ガイドツアー 13:00～		
5 土	●コレクション展ガイドツアー 13:00～ ●文化セミナー・妹尾河童講演会		
6 日	●コレクション展ガイドツアー 13:00～ ●県美亭 ワンコイン寄席Ⅲ		

June

6

「県民モニター」を募集しています! (兵庫県)

- ★ 応募資格 県内在住または在勤・在学中、パソコンを使用できる18歳以上の方 (本県職員等を除く)
- ★ 活動内容 県政に関するインターネット上のアンケート調査への回答
- ★ 県民モニター募集ページからご応募ください URL <http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac20/monitor.html>
- ★ 問合せ先 兵庫県広聴室広聴係 TEL 078-362-3021 E-mail kocho@pref.hyogo.lg.jp

美術館



兵庫県立美術館 —「芸術の館」—

651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目1番1号
Tel 078-262-0901 Fax 078-262-0903
<http://www.artm.pref.hyogo.jp>
発行：平成22年(2010年)4月

開館時間/10:00～18:00 (入場は17:30まで)

* 特別展開催中の金・土曜日は夜間開館 10:00～20:00 (入場は19:30まで)

休館日/月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日)

* 開館時間、各イベント、講演会講座などの日程は都合により変更する場合がございます。ご了承ください。

ご意見、ご感想お待ちしております。 e-mail: hart@artm.pref.hyogo.jp



交通アクセス ⇒ 阪神岩屋駅から南に徒歩約8分、JR神戸線灘駅から南に徒歩約10分、阪急神戸線王子公園駅から南西に徒歩約20分、JR三ノ宮駅から阪神バス、神戸市営バス29、101系統で「県立美術館前」下車すぐ

こどもプログラム

こどものイベント

「アートであそぼ!」

・4月24日(土) 11:00～14:00

- ★「コレクション展Ⅰ」からお気に入りの作品を選んで、お土産にもなる素敵なカードをつくろう!
- 対象：どなたでも。当日随時参加、無料
- ※保護者の方は別途コレクション展観覧料が必要となります。

新学期も美術館で
楽しく過ごそう。
新しい発見があるかもね♪

ントチャン

「写真の秘密にせまろう」

・5月15日(土) 10:30～15:30

- ★「写真家 中山岩太展」をみて、写真について学んだ後、自分のカメラを使って写真を撮ってみよう。
- 受付開始日：5月1日(土)
- 対象：兵庫県内在住・在学の小・中学生とその保護者 有料
- 募集人数：30名
- 申込方法：受付開始日の10:00から電話にて受付。先着順。
- ※保護者の方は別途観覧料が必要となります。



イペチャン

A NIGHT
OUT AT THE MUSEUM

特別展開催中の金・土曜日は
夜8時まで夜間開館

アートを満喫されたら、美術館西側のなぎさ公園へ。歩道の両側に並ぶのは満開の桜の木。ほんのり香る夜桜見物を楽しんでみては。